

2022年12月15日

各位

会社名 株式会社オンデック
代表者名 代表取締役社長 久保良介
(コード番号：7360 東証グロース)
問合せ先 取締役管理部マネージングディレクター
大西宏樹
(TEL. 06-4963-2034)

上場調達資金使途及び支出予定時期並びに金額の変更に関するお知らせ

当社は、2020年11月25日付「有価証券届出書」、2020年12月10日付「有価証券届出書の訂正届出書」、2020年12月18日付「有価証券届出書の訂正届出書」、2021年1月20日付「第三者割当増資の結果に関するお知らせ」及び2022年1月19日付「上場調達資金の支出予定時期及び金額の変更に関するお知らせ」に公表いたしました「手取金の使途」につきまして、本日開催の取締役会において、その資金使途及び支出予定時期並びに金額を下記のとおり変更いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、東証マザーズ市場（現：東証グロース市場）に上場した際に調達した資金の一部を、2021年11月期から2023年11月期の期間でM&Aプラットフォームを構築するための資金として充当することを計画しておりましたが、予定期間において運営・維持費用を含めた各種条件面で協力企業と合意に至らなかったため、計画の変更を決定いたしました。プラットフォームの構築に向けた検討及び協力企業との協議は継続しますが、足下においては、①AIやビッグデータを活用して最適な企業ペアを抽出するマッチングシステムを社内利用向けに構築し、これを利用した効果的なM&Aの提案活動や現行のマッチング業務の効率化を図ること、②プラットフォームに格納する企業の多様なM&A及び資金調達ニーズを収集・蓄積することを先行して進めてまいります。

今回の方針変更により、短期的に必要な支出予定額は、当初想定を大きく下回る見込みとなったことから、自己資金から投資を行う方針と致しました。

また、M&Aプラットフォームの構築に充てることを想定していた上場調達資金は、広告宣伝費や従業員を採用・育成する費用など事業拡大のための運転資金に充当する方針です。

2. 変更の内容

支出予定時期の変更の内容は次のとおりです。変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

具体的な使途	支出予定時期 (2021年11月期は実績)	金額(千円)
M&Aプラットフォームの構築	<u>2022年11月期</u>	<u>100,000</u>
	<u>2023年11月期</u>	<u>125,000</u>
M&Aプラットフォームの企画・設計費用	2021年11月期	28,058
	<u>2022年11月期</u>	<u>25,000</u>
大阪本社の移転資金	2021年11月期	32,800
大阪本社の移転費用	2021年11月期	4,501

上場に関連して調達した資金 545,445 千円に対する残額は将来における広告宣伝費や従業員を採用・雇用する費用など事業拡大のための運転資金に充当する方針であります。

(変更後)

具体的な使途	支出予定時期 (2021年11月期は実績)	金額(千円)
M&Aプラットフォームの構築	2022年11月期	—
	2023年11月期	—
M&Aプラットフォームの企画・設計費用	2021年11月期	28,058
	2022年11月期	—
大阪本社の移転資金	2021年11月期	32,800
大阪本社の移転費用	2021年11月期	4,501

上場に関連して調達した資金 545,445 千円に対する残額 480,084 千円は将来における広告宣伝費や従業員を採用・育成する費用など事業拡大のための運転資金に充当する方針であります。

3. 今後の見通し

本件の変更による当社の2022年11月期の業績に与える影響は軽微です。

以 上